

# 山村邸

**コンセプト**  
敷地は広島市の旧市内、傾斜した地形の中程に位置している。閑静な住宅地で、200坪近く敷地があり、眼下には旧市内の景色を望むことができる恵まれた敷地である。

眺望が良いことが特徴の敷地ではあるが、残念なことに、地盤レベルでは東側の建物が眺望を遮っている。そのため、1Fに関してはあえて周辺環境と隔離し施主の要望のひとつであった水盤を敷地の中央に配置し、水盤を囲むようにL字型に建物を配置している。リビング、ダイニング、和室など、共用の生活空間のある1Fは、水盤に面する開口を大きく設け、その他の部分は必要最小限の開口とすることで、自然に水盤のある外部空間と内部空間をつなげている。寝室、子供室など、独立性の高い生活空間のある2Fは、水盤とその先の眺望を同時に望むことができる。南東向きに配置したこの住宅は日当たりがよく、1F、2Fとも日中は水面に反射した光が壁や天井をゆらゆらと照らしている。

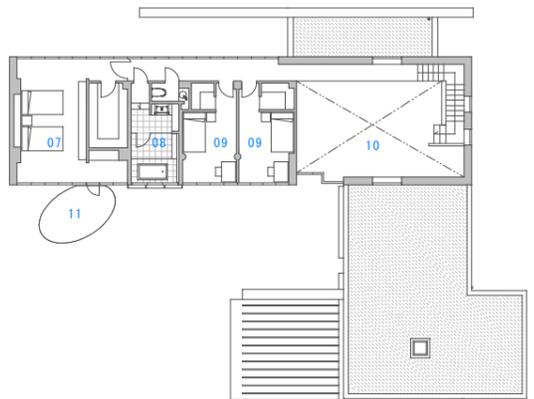
建物は、全体的にシンプルモダンを基調としているが、人が住まう空間として、住宅におけるスケール感、木や石といった天然の素材を使うことで、居心地の良い落ち着いた空間としている。一方、リビングにおいては、住宅としてのスケール感を越えた大空間とすることで他とは区別している。南東向きの大開口、空を切り取っているスクエアな開口、そして他の空間とのスケール感の差によって、より開放的で、特化された空間としている。

この日常的、非日常的ともいえる空間がバランスよく混在しているこの住宅は、設計の初期段階から明確なビジョンを持っていた住まい手との共同作業によって完成した。

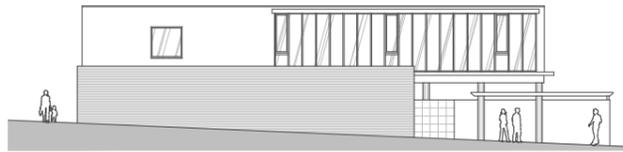
<b>概要</b>	<b>所在地</b> 広島市西区古江東町	<b>工程</b>	工事期間 2008年6月～2009年1月
<b>主要用途</b> 専用住居	<b>設計施工</b> 株式会社 沖本初建築設計事務所	<b>敷地条件</b>	地域地区 第二種中高層住居専用地域
<b>設計監理</b> 株式会社 太昭組	<b>設計監理</b> 株式会社 太昭組	<b>地域地区</b> 第二種中高層住居専用地域	道路幅員 西側 6.30 m
<b>構造</b>	<b>主体構造</b> 鉄骨造	<b>外部仕上</b>	屋上 ゴム系シート防水
<b>杭・基礎</b> ベタ基礎	<b>外壁</b> 外装用仕上塗材塗布		一部 ガルバリウム鋼板 瓦葺
<b>規模</b>	<b>階数</b> 地上2階	<b>開口部</b>	一部 天然石タイル貼
<b>軒高</b> 6.690 mm	<b>最高高</b> 6.790 mm	<b>内部仕上</b>	床 天然石貼、フローリング貼
<b>敷地面積</b> 641.92 m <sup>2</sup> (194.18 T)	<b>建築面積</b> 263.17 m <sup>2</sup> (79.60 T)	<b>壁</b> PB t=12.5の上 ビニルクロス貼	天井 PB t=9.5の上 ビニルクロス貼
<b>延床面積</b> 303.31 m <sup>2</sup> (91.75 T)	<b>建築率</b> 40.99 % (許容: 60.00 %)		
<b>容積率</b> 44.20 % (許容: 200.00 %)			



外観夜景 (水盤)	外観夜景
	外観
リビング	水盤夜景
主寝室	レイアウト
	玄関



2F 平面図



西側立面図



南側立面図



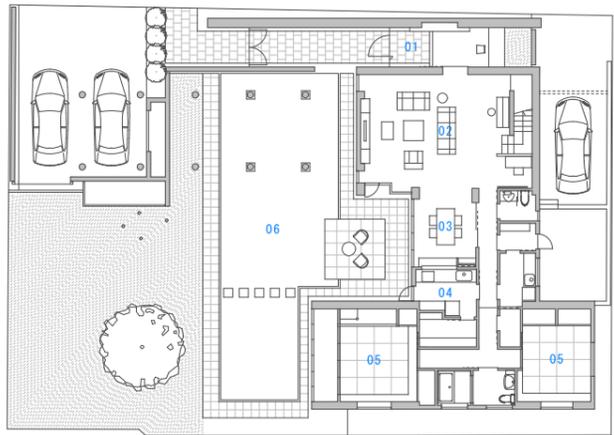
東側立面図



断面図



断面図



1F 平面図

- 01. 玄関
- 02. リビング
- 03. ダイニング
- 04. キッチン
- 05. 和室
- 06. 水盤
- 07. 主寝室
- 08. 浴室
- 09. 子供室
- 10. 吹抜
- 11. バルコニー

